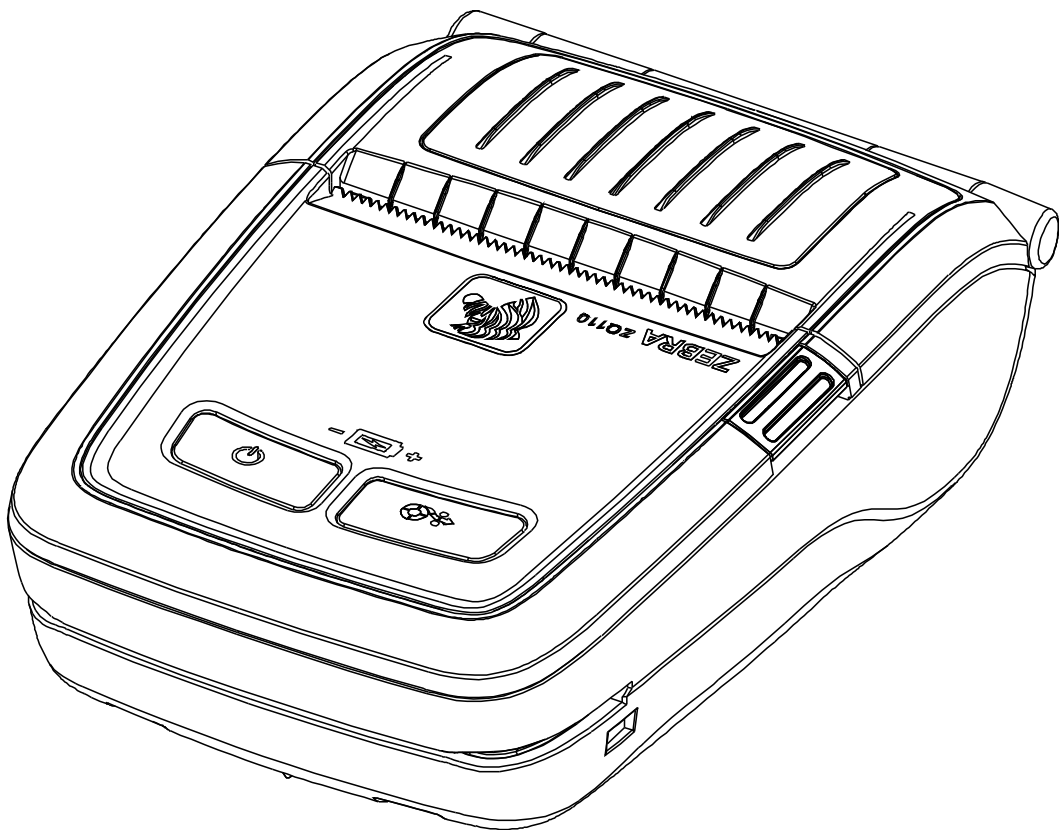




# ZQ110

モバイルプリンター

統合ユーティリティマニュアル



## 目次

<b>1. マニュアルのご案内.....</b>	<b>6</b>
<b>2. オペレーティングシステム(OS)環境.....</b>	<b>6</b>
<b>3. 仮想メモリスイッチマネージャー.....</b>	<b>7</b>
3-1 PCで使用時.....	7
3-2 PDAで使用時.....	12
<b>4. NVイメージダウンロードマネージャー.....</b>	<b>16</b>
4-1 PCで使用時.....	16
4-2 PDAで使用時.....	20
<b>5. ファームウェアダウンロードマネージャー.....</b>	<b>23</b>
5-1 PCで使用時.....	23
5-2 PDAで使用時.....	24
5-3 ファームウェアダウンロード指針.....	25

## ■ 所有権

この文書はZebra Technologies社の所有権情報を含みます。この情報はここで説明する装置を作動して維持する当事者の使用と情報のためにのみ使うことに目的を置きます。Zebra Technologies社の明示的な書面承認なくこのような財産上の情報を使用、複製、または他の目的のために他人に公開することを禁じます。

### 製品性能の向上

製品性能の持続的な向上はZebra Technologies社の政策であるため、すべての仕様と表示を通知なく変更することがあります。

### FCC適合性宣言

参考：この装置はFCC規定15部に基いてClass Bデジタル装置の制限事項を遵守します。この制限事項は住居地域に設置した際、有害な干渉から適切な保護を提供することに目的があります。この装置は無線周波数エネルギーを生成して使用し、放射することがあるので指針に従って設置して使用しない場合、無線通信に有害な干渉を招く恐れがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しないと保障することはできません。この装置によってラジオまたはテレビ受信に有害な干渉が発生する場合(装置をoff/onにしてみればわかる)、使用者は以下の措置のうち一つ以上を遂行して干渉を除去することを推奨します。

- 受信アンテナの方向を再調整するか位置を再び定めます。
- 装置と受信機との距離を伸ばします。
- 装置を受信機が接続されていないコンセントまたは回路に接続します。
- 販売者または熟練したラジオ/テレビ技術者に助けを要請します。

警告：無線周波数の放射に露出。FCC RF露出要求事項に従うために、この装置はこの文書で説明する作動条件と指針に従って使用しなければなりません。

参考：この装置は周辺機器で遮蔽ケーブルを用いてテストしました。遮蔽ケーブルは適合性を保障する装置と一緒に使用しなければなりません。

Zebra Technologies社の明示的な承認なく装置を変更または改造する場合、この装置を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。

### カナダ適合性宣言

このB等級デジタル装置はカナダIES-003によります。

**Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.**

“IC:” 装備仕様番号はカナダ情報通信機器認証規格を満足することを意味します。しかし、認証された製品の作動が使用者を満足させるということは意味しません。

### 責任の限界

この文書で正確な情報を提供するために最善を尽くしたため、Zebra Technologies社は誤った情報または脱落に対して責任を負いません。Zebra Technologies社はそのような誤謬を修正するための権利を所有し、それに対する責任を負いません。

### 間接損害に対する無責任

いかなる場合にも、Zebra Technologies社または一緒に提供する製品(ハードウェアとソフトウェア含む)の生成、生産または納品に関連した者は、もしZebra Technologies社で損傷の可能性について通知したことがあったとしても、そのような製品の使用、使用の結果または使用できないことによって発生する損害(業務利益の損失、業務妨害、業務情報の損失および他の金銭上の損失などいかなる形態の損害も含む)に対していかなる責任も負いません。一部地域の場合、間接損害または事故による損害に対する排除を許容しないため、上で言及した制限が適用されないことがあります。

**著作権**

この説明書とここで説明するラベル印刷エンジンの著作権はZebra Technologies社で所有します。この説明書またはラベル印刷エンジンのソフトウェアに対する承認されていない複製の場合、1年以内の拘禁と\$10,000以下の罰金が賦課されることがあります(17 U.S.C. 506)。著作権違反者は民事責任の適用を受けることがあります。

この製品はZPL®, ZPL II®, and ZebraLink™ programs; Element Energy Equalizer® Circuit; E3®およびAGFAフォントを含むことがあります。Software © ZIH Corp. 世界的な版權所有。

ZebraLinkとすべての製品の名前および番号はZIH Corp.の商標であり、Zebra, the Zebra logo, ZPL, ZPL II, Element Energy Equalizer Circuit, E3 CircuitはZIH Corp.の登録商標です。世界的な版權所有。

Monotype®, Intellifont®, UFST®は米国特許庁に登録されたMonotype Imaging, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Andy™, CG Palacio™, CG Century Schoolbook™, CG Triumvirate™, CG Times™, Monotype Kai™, Monotype Mincho™, Monotype Sung™はMonotype Imaging, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

HY Gothic Hangu™はHanyang Systems, Inc.の商標です。

Angsana™はUnity Progress Company (UPC) Limitedの商標です。

Andale®, Arial®, Book Antiqua®, Corsiva®, Gill Sans®, Sorts®, Times New Roman®は米国特許庁に登録されたThe Monotype Corporationの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Century Gothic™, Bookman Old Style™, Century Schoolbook™はThe Monotype Corporationの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

HGP Gothic BはRicoh company, Ltd. の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

Univers™はHeidelberger Druckmaschinen AGの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。Heidelberger Druckmaschinen AGで全体を所有する子会社であるLinotype Library GmbHを通じて排他的に認可されます。

Futura®は米国特許庁に登録されたBauer Types SAの商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

TrueType®は米国特許庁に登録されたApple Computer, Inc.の商標であり、一部裁判管轄地域に登録される場合があります。

すべての他の製品の名前は該当する所有者の財産です。

すべての他の商標の名前、製品の名前または商標は該当する保有者に属します。

©2014 ZIH Corp.

## 1. マニュアルのご案内

この統合ユーティリティマニュアルはプリンターの作動条件を設定し、機能の追加に使うユーティリティプログラムに関する情報を提供します。

ユーティリティプログラムは以下の三つの機能で構成されています。

1. 非ハードウェア式制御、ソフトウェア基盤の仮想スイッチを通じてプリンターの作動条件を設定する機能(**VMSM : 仮想メモリスイッチマネージャー**)
2. 反復印刷のためのロゴなどのイメージファイルのダウンロードを容易にする機能(**NVイメージダウンロードマネージャー**)
3. 製品の性能向上のために持続的に修正事項が追加される最新ファームウェアをダウンロードして設置する機能(**ファームウェアダウンロードマネージャー**)

## 2. オペレーティングシステム(OS)環境

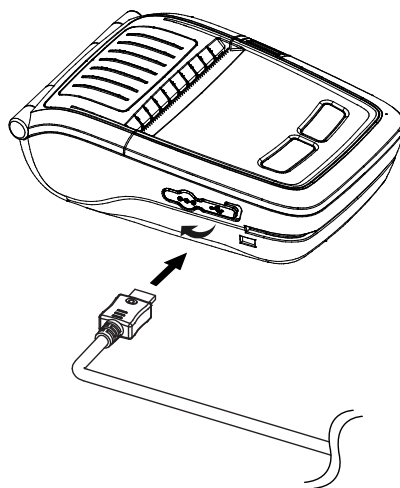
サポートされるオペレーティングシステムは以下のとおりです。

- Microsoft Windows XP (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows 2003 Server (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows Embedded For Point Of Service
- Microsoft Windows VISTA (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows 7 (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows 8 (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows CE 5.0
- Microsoft Windows CE 6.0
- Microsoft Windows Mobile 5.0
- Microsoft Windows Mobile 6.x

### 3. 仮想メモリスイッチマネージャー

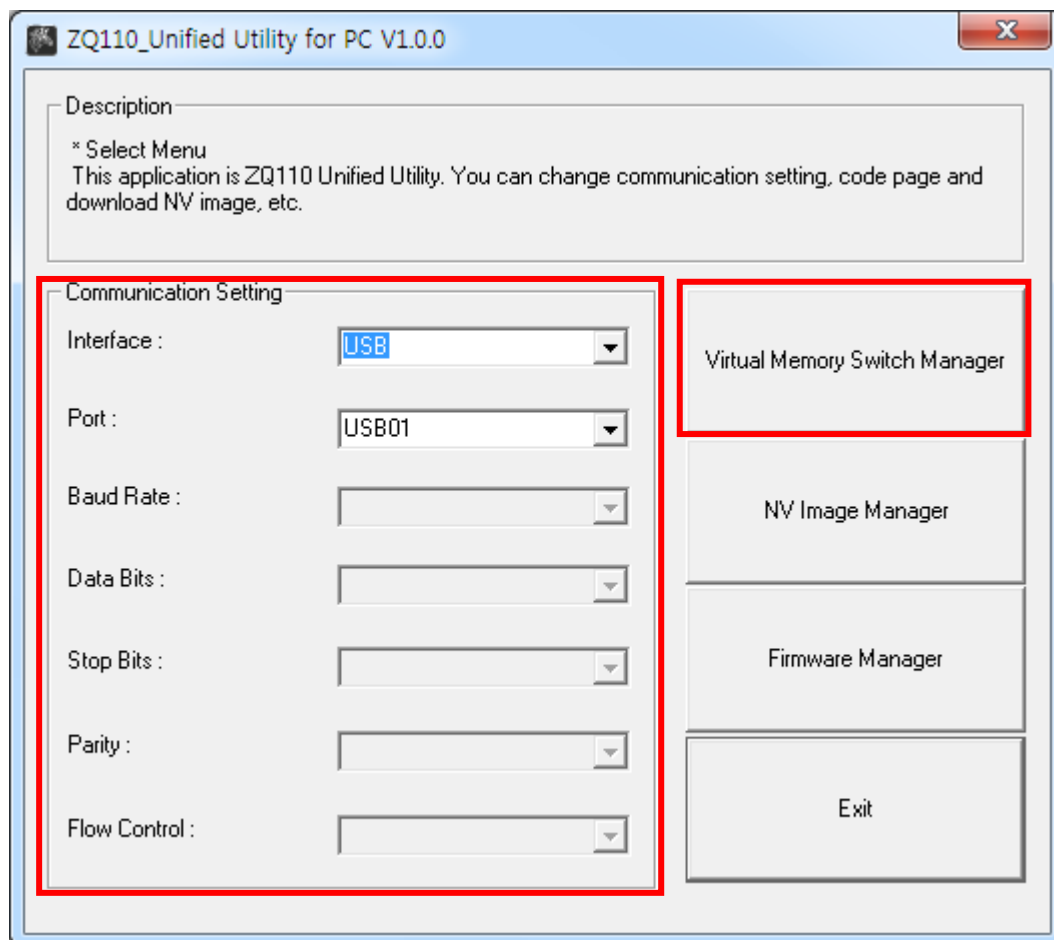
#### 3-1 PCで使用时

1. インターフェースケーブル(USB類型)を通じてプリンターとPCを接続してください。  
Bluetoothを使用する場合、ケーブルの接続は必要ありません。



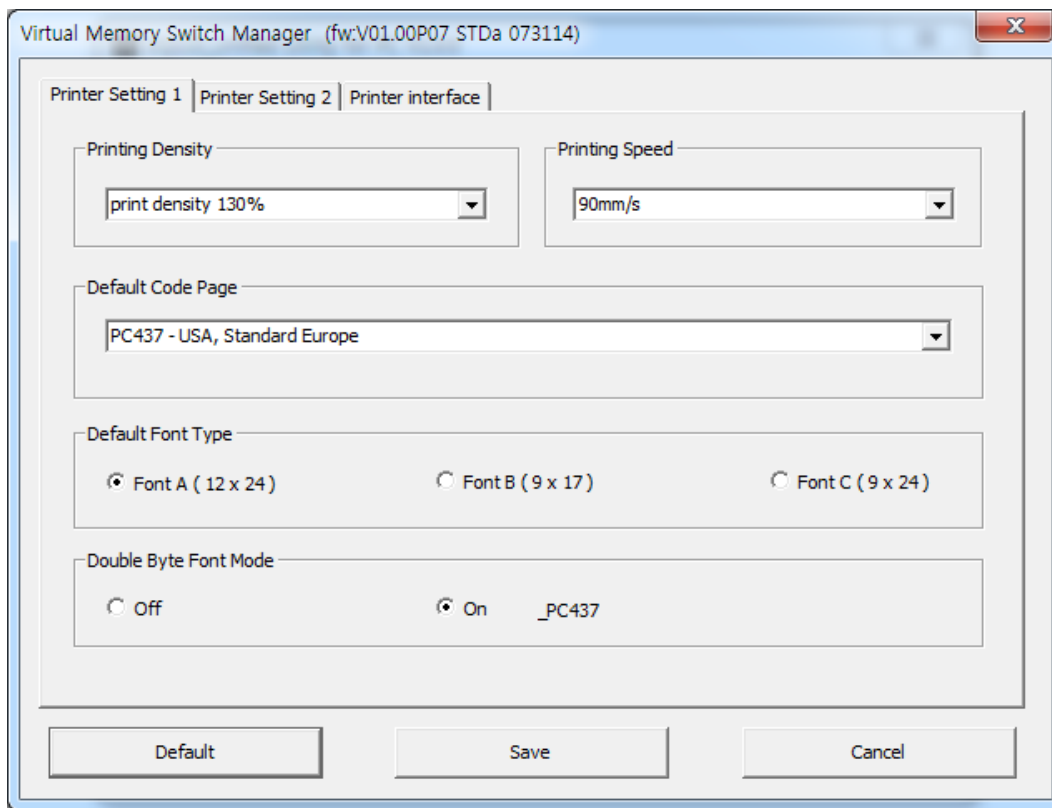
2. プリンターの電源をonにしてください。
3. PCで使用する統合ユーティリティ実行ファイルを準備してください。この実行ファイルは一緒に提供されるCDにあります。  
**(ZQ110\_Unified Utility for PC ver 1.x.x.exe)**
4. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行してください。

5. ポート(Port)を選択して仮想メモリスイッチマネージャー(Virtual Memory Switch Manager)をクリックしてください。  
ポートに関しては(デバイスにより異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。

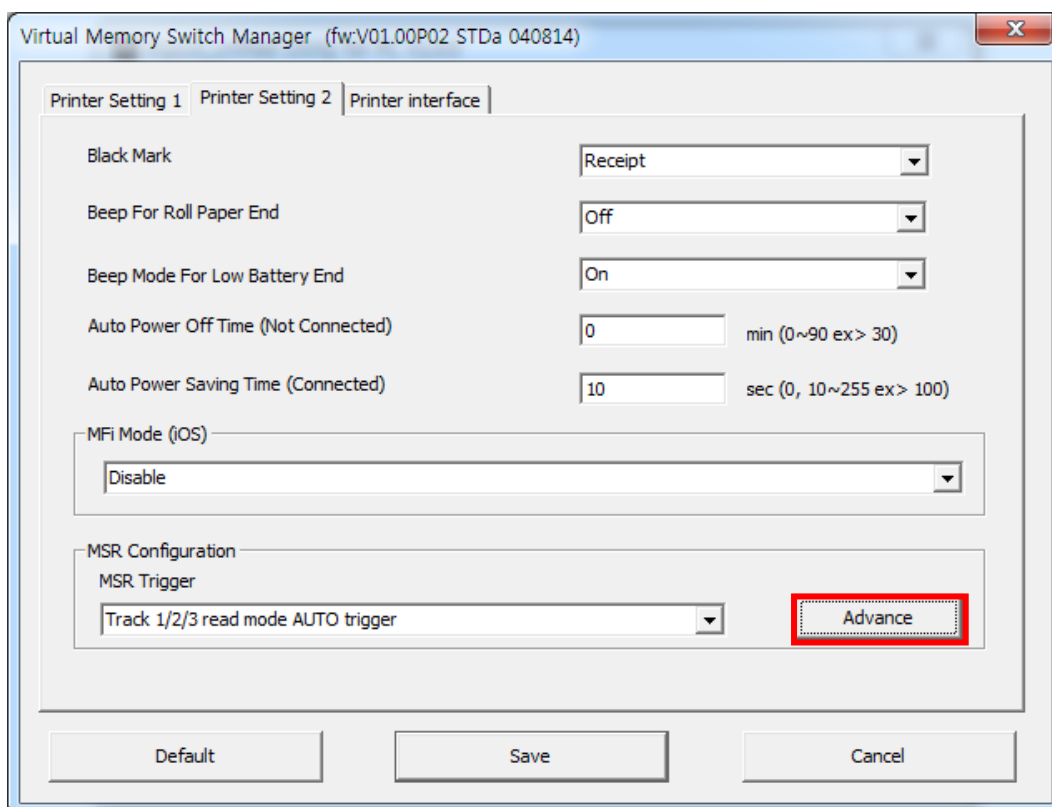




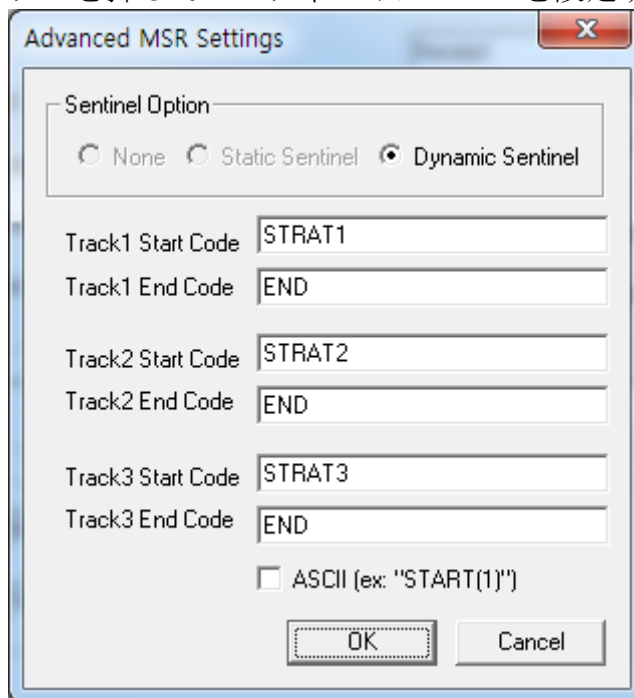
6. プリンターに対する仮想メモリスイッチ設定が表示されます。
- a. プリンター設定タブ1でプリンターの密度、速度およびコードページを設定することができます。



- b. プリンター設定タブ2でブラックマーク、用紙状態にともなう案内音(ピーツという音)を設定することができます。

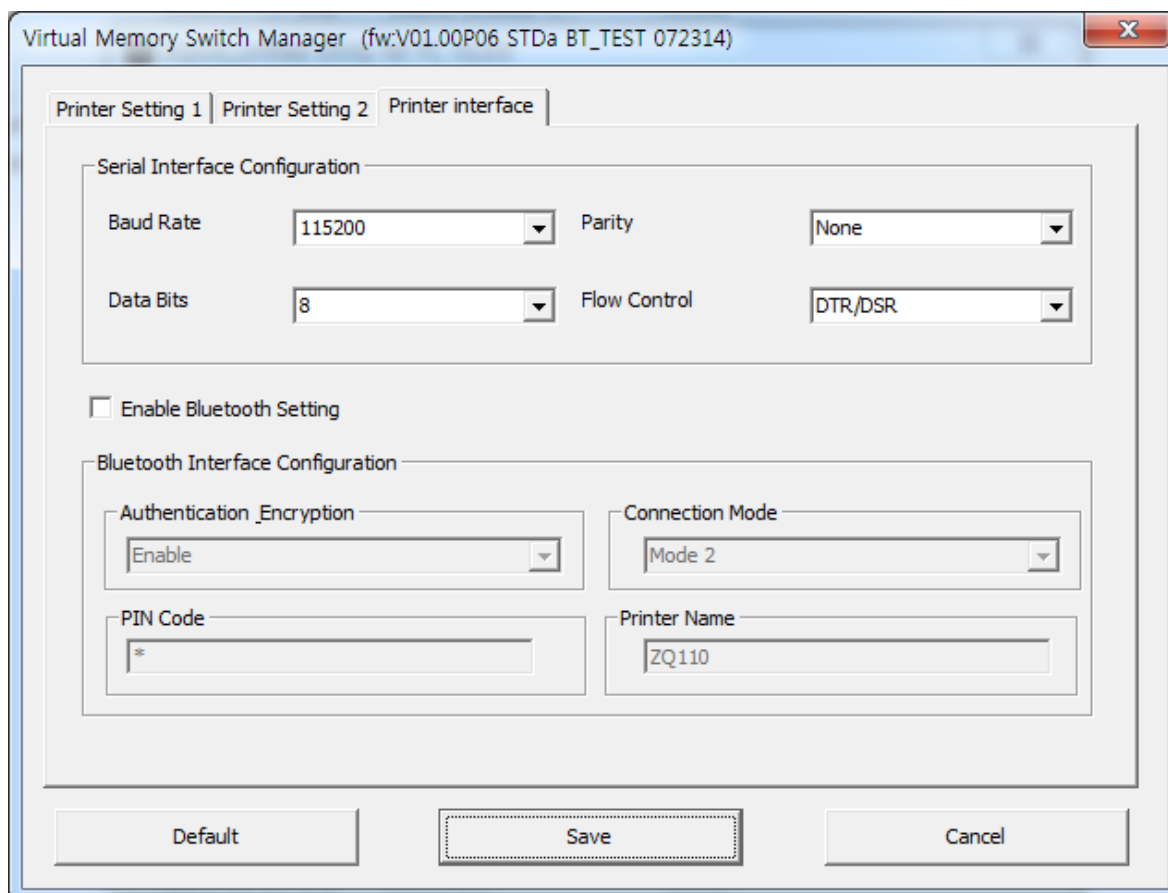


- c. “詳細設定”ボタンを押してセンチネルオプションを設定することができます。



The image shows a dialog box titled "Advanced MSR Settings". It contains a "Sentinel Option" section with three radio buttons: "None", "Static Sentinel", and "Dynamic Sentinel". The "Dynamic Sentinel" option is selected. Below this, there are three pairs of text input fields for "Track1 Start Code", "Track1 End Code", "Track2 Start Code", "Track2 End Code", and "Track3 Start Code", "Track3 End Code". The values entered are "STRAT1", "END", "STRAT2", "END", "STRAT3", and "END" respectively. At the bottom, there is a checkbox labeled "ASCII (ex: 'START(1)')", which is unchecked. There are "OK" and "Cancel" buttons at the bottom right.

- d. プリンターインターフェースタブでBluetooth情報を設定することができます。



The image shows a dialog box titled "Virtual Memory Switch Manager (fw:V01.00P06 STDa BT\_TEST 072314)". It has three tabs: "Printer Setting 1", "Printer Setting 2", and "Printer interface". The "Printer interface" tab is selected. Under "Serial Interface Configuration", there are dropdown menus for "Baud Rate" (115200), "Parity" (None), "Data Bits" (8), and "Flow Control" (DTR/DSR). There is an unchecked checkbox for "Enable Bluetooth Setting". Under "Bluetooth Interface Configuration", there are dropdown menus for "Authentication Encryption" (Enable) and "Connection Mode" (Mode 2). There are also text input fields for "PIN Code" (with an asterisk) and "Printer Name" (ZQ110). At the bottom, there are "Default", "Save", and "Cancel" buttons.

7. 必要な機能を設定した後に**保存(Save)**をクリックして設定値を保存してください。  
 カテゴリー別機能は以下のとおりです。

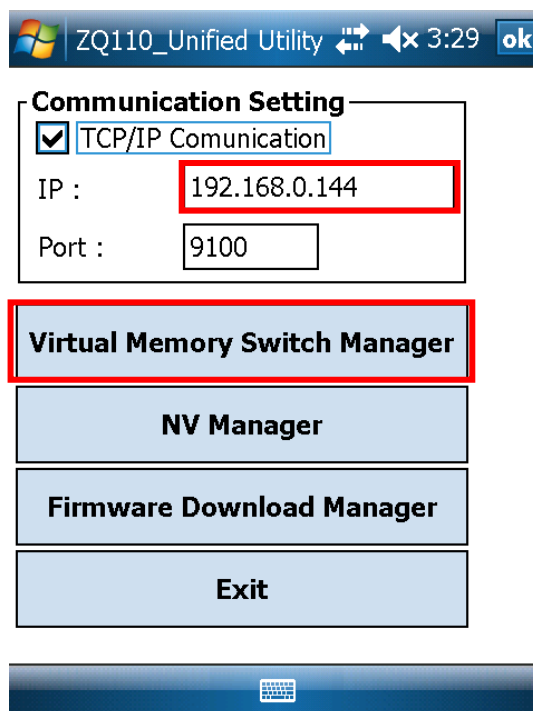
機能	説明
印刷密度	印刷密度を設定します。 値の範囲：80-150%
印刷速度	印刷速度を設定します。 値の範囲：50または90 mm/s
基本コードページ	基本コードページを設定します。 (サポートされるコードページの詳細はコードページマニュアル参照)
基本フォント終了	基本フォントの種類およびサイズを設定します。
2バイト文字モード	2バイト言語使用モードを設定します。
ブラックマーク	ブラックマークが領収書モードまたはブラックモードに変更されます。
用紙ロール不足案内音	用紙ロール不足時の案内音の使用有無を設定します。
バッテリー不足案内音	バッテリー容量不足時の案内音を設定します。
自動電源off時間	遊休プリンターとプリンター電源自動off間の時間間隔を設定します。
自動節電時間	プリンターを使用する間、節電モードに自動転換する時間間隔を設定します。
MSR (磁気ストライプリーダー)トリガー	MSRデータスキニングモードを設定します。7つのモードがサポートされます。(“コマンドマニュアル”の“GS(E)”参照)
RFインターフェース構成	無線接続のタイプ(WLAN, ブルートゥース)を設定します。
直列インターフェース構成	直列インターフェース設定を変更します。 * この設定を変更した後は変更事項が適用されるようにプリンターをリセットしなければなりません。
認証および暗号化	ブルートゥースを通じて接続するとき、認証および暗号化モードを設定、または設定を取り消します。 * 認証および暗号化モードが非アクティブ状態の場合、PINを入力しなくてもデバイスに接続できます。
接続モード	ブルートゥースを通じて接続するとき、モード1、モード2またはモード3を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>モード1：接続に成功した最初のデバイスにのみ接続可能</li> <li>モード2：PINを通じてすべてのブルートゥース使用デバイスに接続可能</li> <li>モード3：接続に成功した最初のデバイスにのみ接続可能で、接続されたデバイスの検索または使用が可能</li> </ul>
PINコード	ブルートゥースの接続に必要なPINを変更します。(最大12字)
プリンター名	ブルートゥースの接続を設定するとき、作成したデバイス名を変更します。(最大12字)

\* セルフテストページでブルートゥース接続モードをはじめとして、認証および暗号化モードを確認することができます。

8. プリンターをリセットしてください。

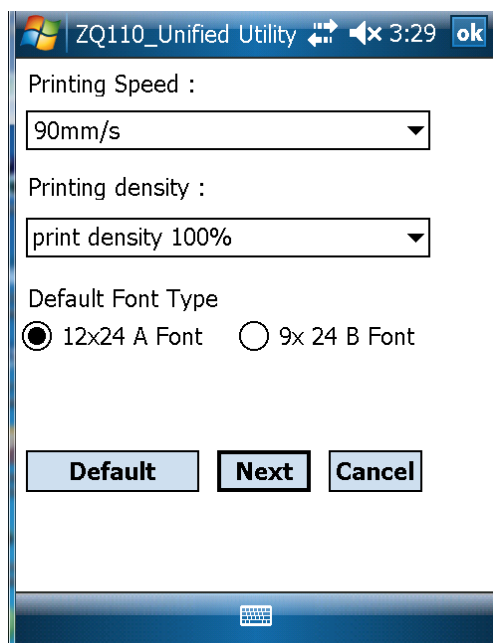
### 3-2 PDAで使用時

1. プリンターの電源をonにしてください。
2. PDAで使用する統合ユーティリティ実行ファイルを準備してください。  
この実行ファイルはCPUによって異なり、一緒に提供されるCDにあります。  
  
- ARMV4: ZQ110\_Unified Utility for PPC armv4 ver 1.x.x.exe  
- ARMV4I: ZQ110\_Unified Utility for PPC armv4i ver 1.x.x.exe
3. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行してください。
4. ポート(Port)を選択して仮想メモリスイッチマネージャー(Virtual Memory Switch Manager)をクリックしてください。  
ポートに関しては(デバイスによって異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。

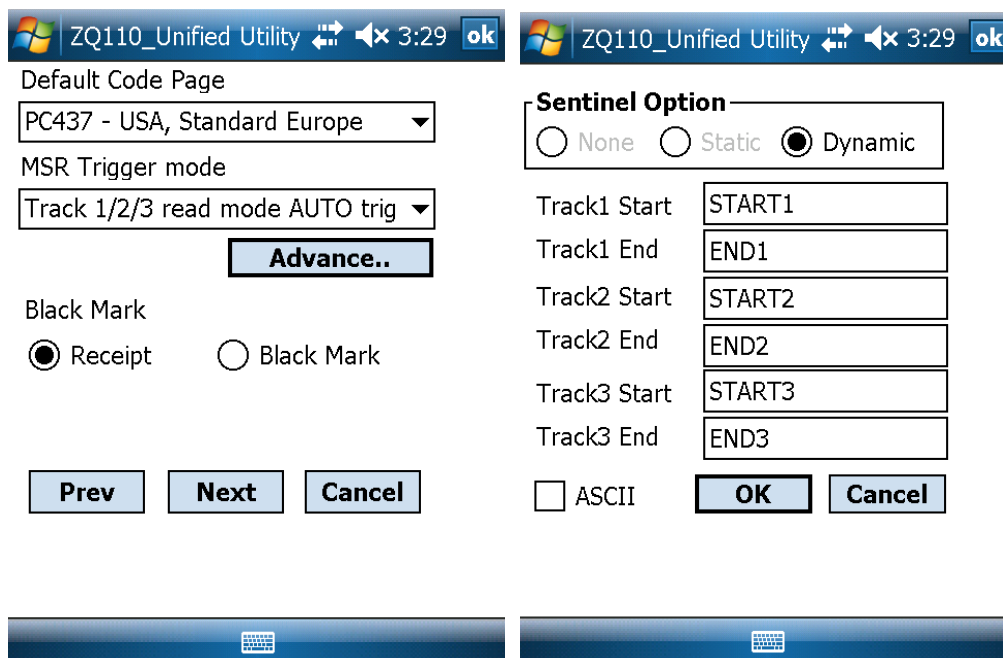


5. プリンターに対する仮想メモリスイッチ設定が受信されて表示されます。

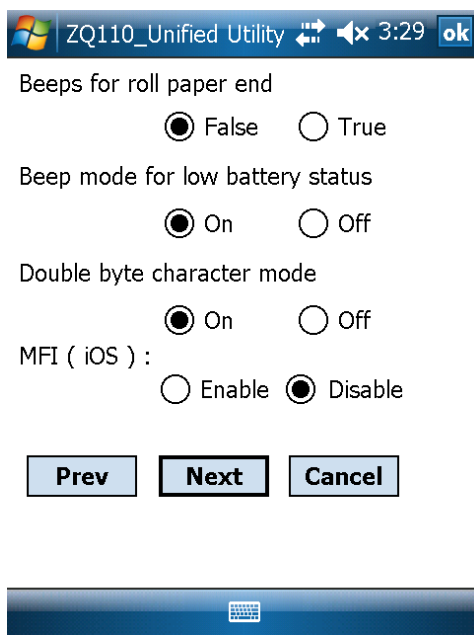
6. 必要な機能を設定した後、**次へ(Next)**をクリックしてください(カテゴリー別機能はPCでの内容と同じです)。
- \* プリンターを基本設定に戻すには、**基本値(Default)**をクリックしてください。



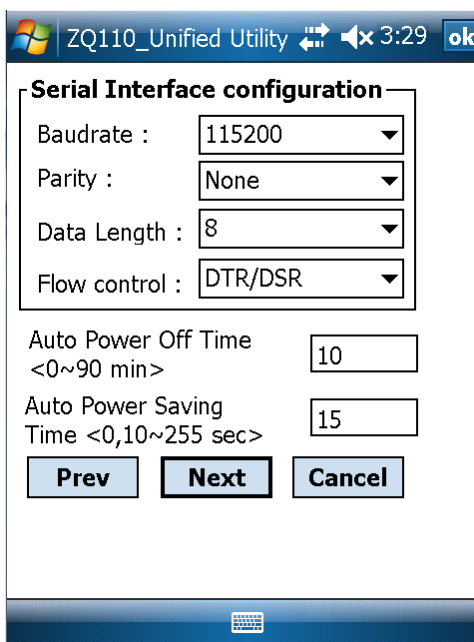
7. 必要な機能を設定した後、**次へ(Next)**をクリックしてください(**戻る(Prev)**をクリックすれば以前の画面に戻ります)。



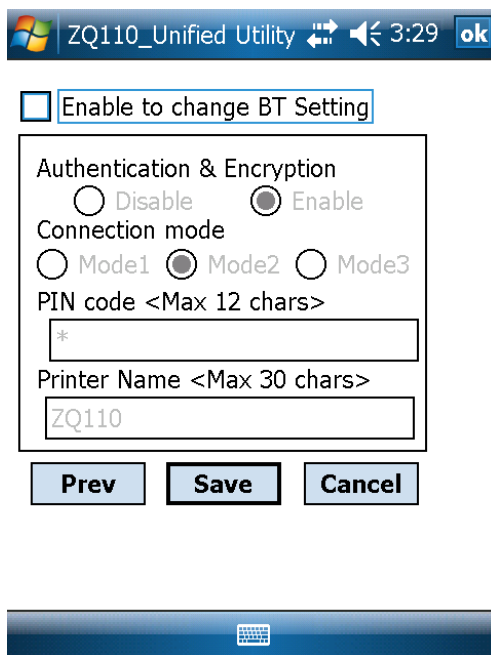
8. 必要な機能を設定した後、**次へ(Next)**をクリックしてください。



9. 必要な機能を設定した後、**次へ(Next)**をクリックしてください。



10. 必要な機能を設定した後、**保存(Save)**をクリックしてください。

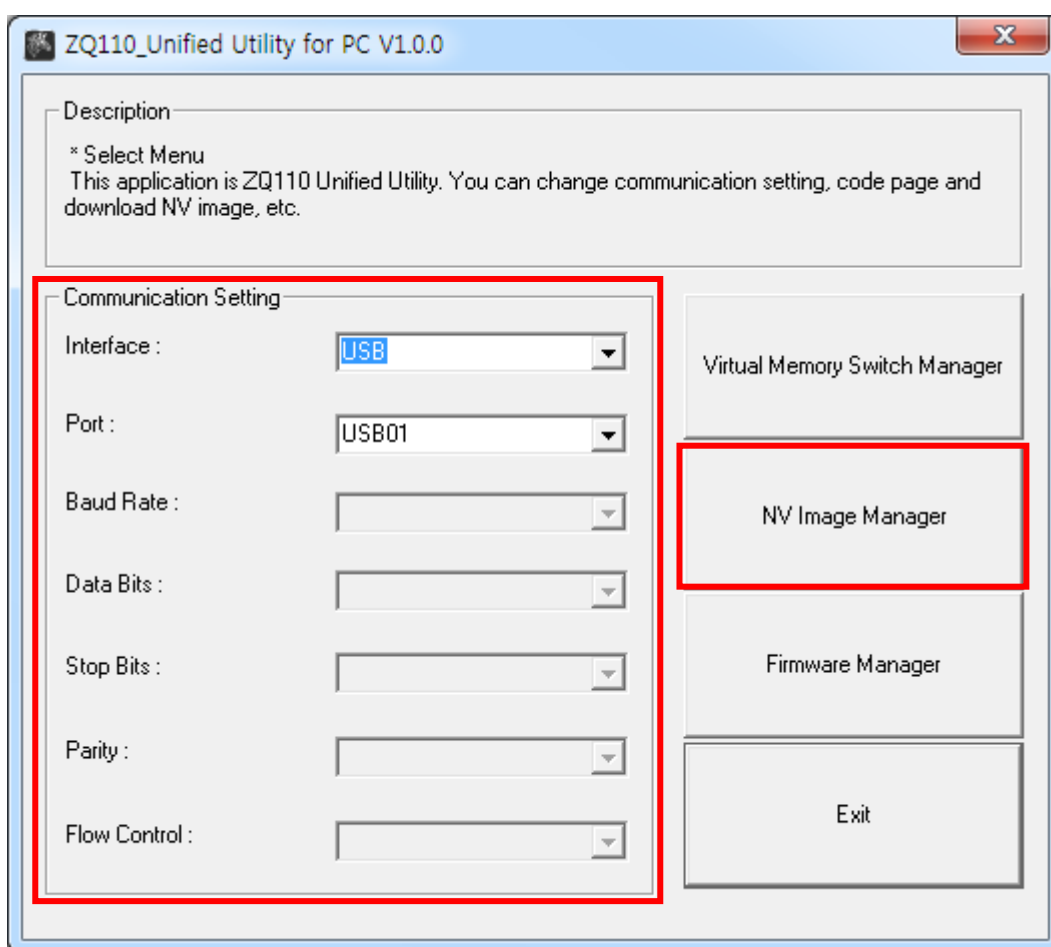


11. プリンターをリセットしてください。

## 4. NVイメージダウンロードマネージャー

### 4-1 PCで使用時

1. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行するためのプリンター接続方法と指針はセクション3.仮想メモリスイッチマネージャーで提供される内容と同じです。このセクションを参照してください。
2. PCでイメージファイルを準備してください。(例 : Main.bmp)
3. ポート(Port)を選択して**NVイメージマネージャー(NV Image Manager)**をクリックしてください。ポートに関しては(デバイスによって異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。



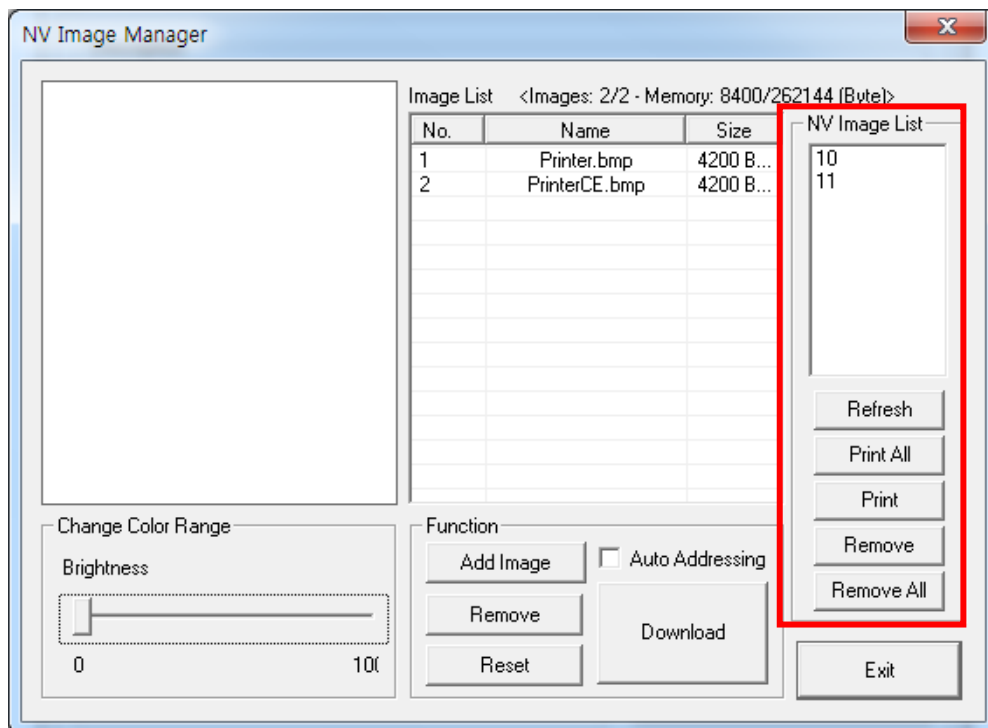




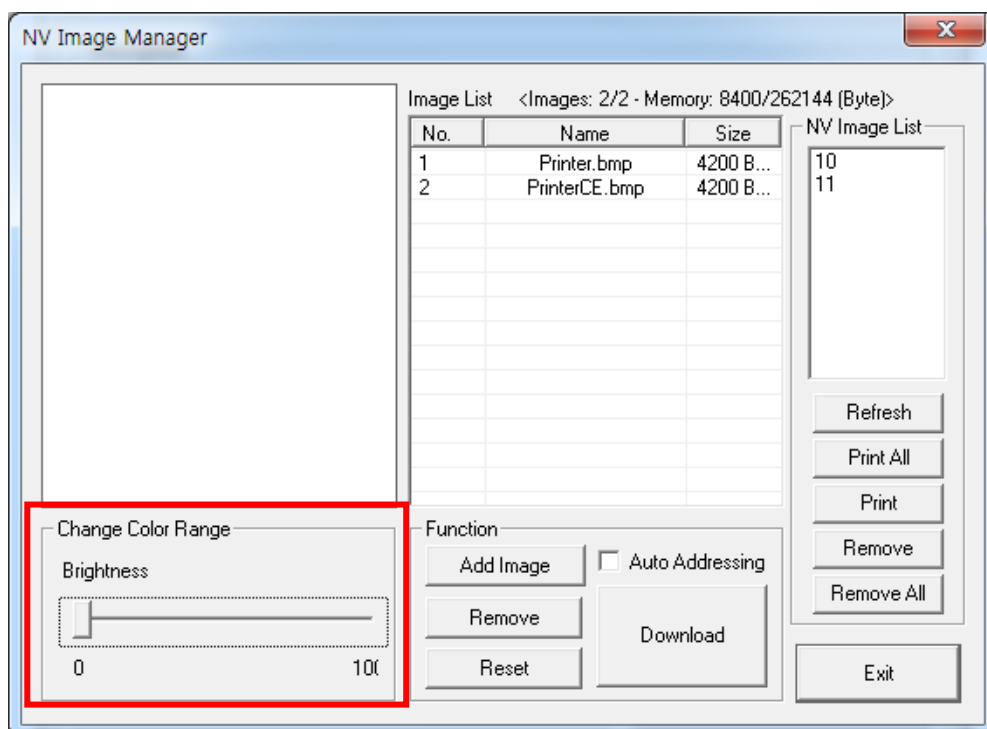
5. NVイメージリストは保存されたイメージのアドレス番号を含みます。

保存されたイメージの管理に以下のボタンを使うことができます。

- **すべて印刷(Print All):** リストにあるすべてのイメージを印刷
- **印刷(Print):** 選択したイメージを印刷
- **すべて削除(Remove All):** すべてのイメージを削除

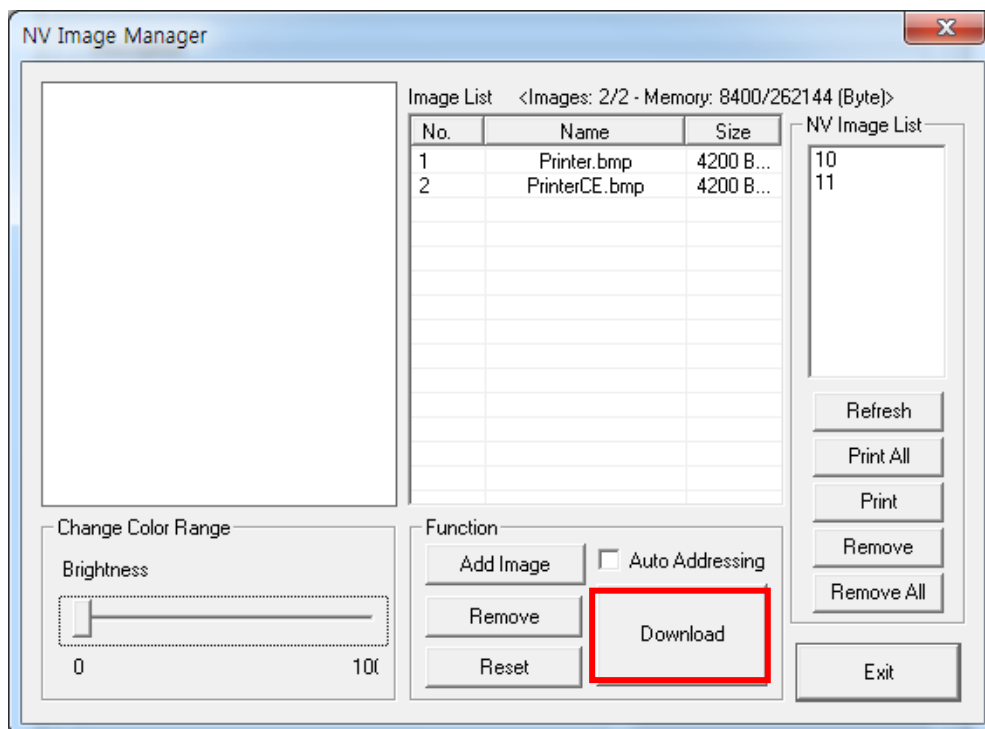


6. イメージリストでイメージを選択した後、明るさレベルを調整してダウンロードするイメージの明るさを設定してください。



7. ダウンロード(**Download**)をクリックしてイメージをダウンロードしてください。

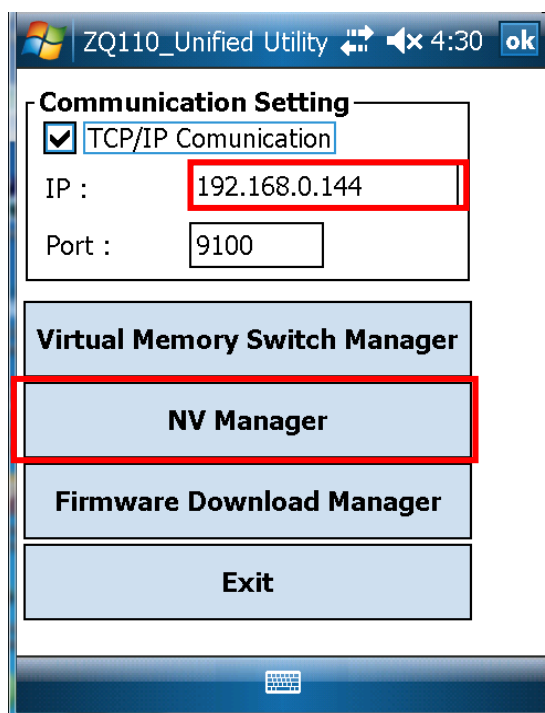
自動アドレス指定(**Auto addressing**)を選択すれば、アドレス番号が自動的に保存されます。(この機能を選択しない場合には手動入力が必要)



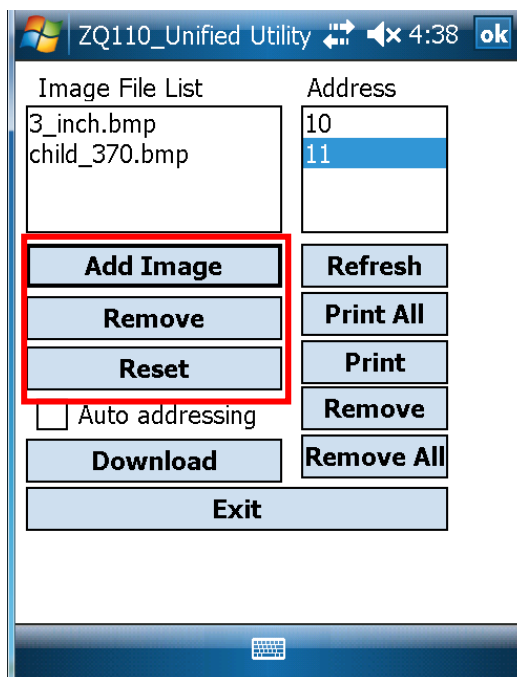
8. ダウンロードが完了すれば、**NVイメージリスト(NV Image List)**に保存されたアドレス番号が表示されます。

## 4-2 PDAで使用時

1. プリンターの電源をonにしてください。
2. PDAで使用する統合ユーティリティ実行ファイルを準備してください。  
この実行ファイルはCPUによって異なり、一緒に提供されるCDにあります。
  - ARMV4: ZQ110\_ Unified Utility for PPC armv4 ver 1.x.x.exe
  - ARMV4I: ZQ110\_ Unified Utility for PPC armv4i ver 1.x.x.exe
3. PDAでイメージファイルを準備してください。(例 : Main.bmp)
4. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行してください。
5. ポート(**Port**)を選択して**NVマネージャー(NV Manager)**をクリックしてください。  
ポートに関しては(デバイスによって異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。



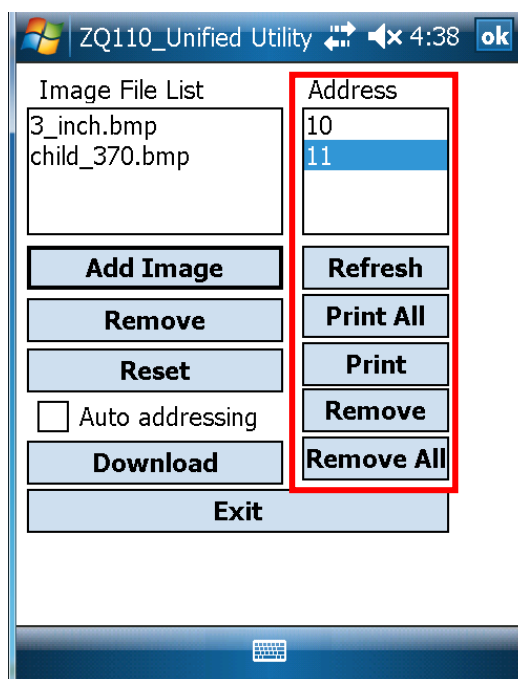
6. **イメージ追加(Add Image)** をクリックして任意のイメージをイメージリストに追加してください。選択したイメージを削除するには**削除(Remove)** をクリックし、全体のイメージリストを削除するには**再設定(Reset)** をクリックしてください。



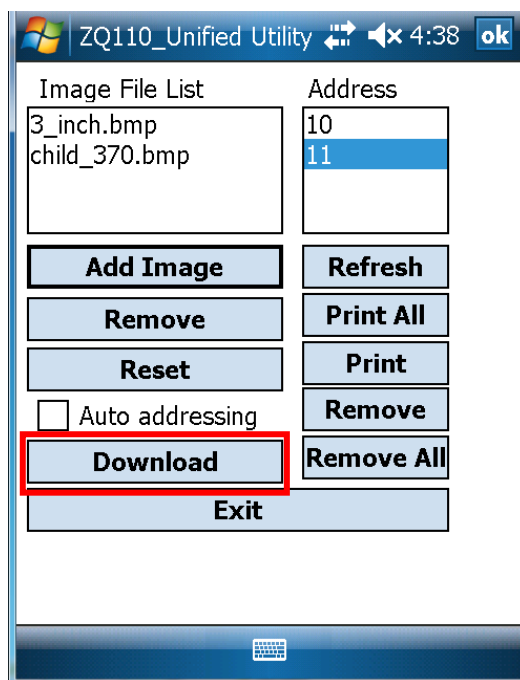
7. **アドレス(Address)**フィールドには保存されたイメージのアドレス番号が含まれます。

保存されたイメージの管理に以下のボタンを使うことができます。

- **印刷(Print)**: 選択したイメージを印刷
- **すべて印刷(Print All)**: リストにあるすべてのイメージを印刷
- **すべて削除(Remove All)**: すべてのイメージを削除



8. **ダウンロード(Download)**をクリックしてイメージをダウンロードしてください。  
アドレス番号を自動的に保存します。(開始アドレスは“00”)  
Click **Download** to download the image(s).  
Automatically saves address numbers. (Start Address is “00”.)



9. ダウンロードが完了すれば、“アドレス”に保存されたアドレス番号が表示されます。

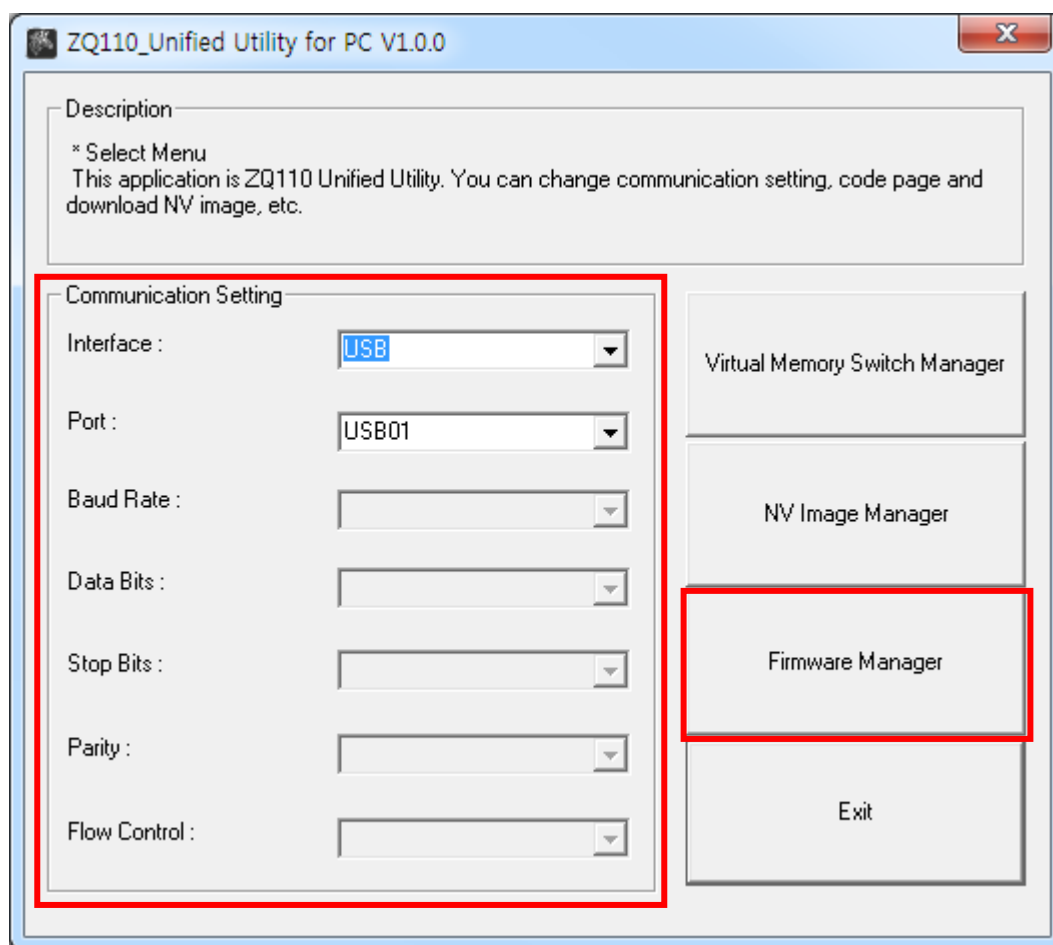
## 5. ファームウェアダウンロードマネージャー

### 5-1 PCで使用時

プリンターには標準ファームウェアがインストールされています。

ZQ110プリンターのファームウェアをダウンロードしてインストールするには以下の段階に従ってください。

1. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行するためのプリンター接続方法と指針はセクション**3.仮想メモリスイッチマネージャー**で提供される内容と同じです。前で言及したセクションを参照してください。
2. PCでファームウェアファイルを準備してください。  
ファームウェアをアップグレードしてプリンターの性能を改善することができます。
3. ポート(**Port**)を選択してファームウェアマネージャー(**Firmware Manager**)をクリックしてください。ポートに関しては(デバイスによって異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。



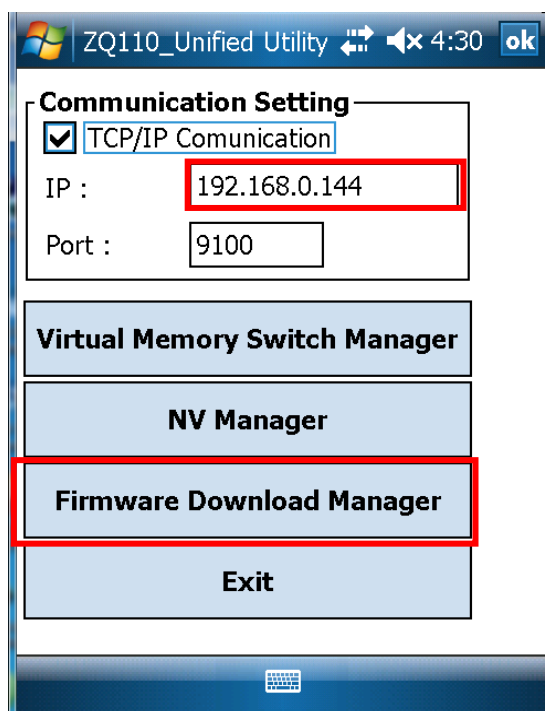
4. ファームウェアダウンロード：詳細はセクション**5-3 ファームウェアダウンロード指針**を参照してください。

## 5-2 PDAで使用時

プリンターには標準ファームウェアがインストールされています。

ZQ110プリンターのファームウェアをダウンロードしてインストールするには以下の段階に従ってください。

1. プリンターの電源をonにしてください。
2. PDAで使用する統合ユーティリティ実行ファイルを準備してください。  
この実行ファイルはCPUによって異なり、一緒に提供されるCDにあります。
  - ARMV4: ZQ110\_Unified Utility for PPC armv4 ver 1.x.x.exe
  - ARMV4I: ZQ110\_Unified Utility for PPC armv4i ver 1.x.x.exe
3. PDAでファームウェアファイルを準備してください。  
ファームウェアをアップグレードしてプリンターの性能を改善することができます。
4. 統合ユーティリティ実行ファイルを実行してください。
5. ポート(Port)を選択してファームウェアマネージャー(Firmware Manager)をクリックしてください。ポートに関しては(デバイスによって異なる)ブルートゥース接続マニュアルを参照してください。

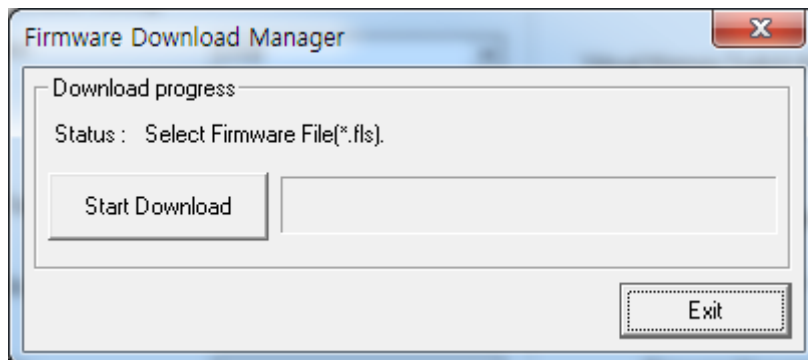


6. ファームウェアダウンロード：詳細はセクション5-3 ファームウェアダウンロード指針を参照してください。



### 5-3 ファームウェアダウンロード指針

1. 統合ユーティリティを開いてください。
2. ファームウェアダウンロードマネージャーを実行してファームウェアファイル (extension: \*.fls)をダウンロードしてください。



3. ファームウェアをダウンロードする間、プリンターの状態が以下のように進みます。
  - a. 緑色LEDが点灯します。
  - b. 赤色LEDが点灯します。
  - c. 青色LEDが点灯します。
  - d. 3つのLEDがすべて点灯します。
4. 2段階が完了すればプリンターをリセットしてください。
5. 統合ユーティリティを開いてください。
6. ファームウェアダウンロードマネージャーを実行してダウンロードしたファームウェアと一致するフォントファイル(extension: \*.fls)をダウンロードしてください。

以下のリストはファームウェアのフォントマップファイルを提供します。

- KROBの場合 : mobile\_godic.fls
- CHOBの場合 : mobile\_big5.fls
- CNOBの場合 : mobile\_gb2312.fls
- JPOBの場合 : mobile\_japfont.fls

参考：フォントを使うためにプリンターをリセットする必要はありません。フォントは決まった順序でダウンロードしなくても良いです。

7. ファームウェアとフォントをダウンロードした後は、使用者環境設定およびプリンターのハードウェア設定によりメモリースイッチを設定しなければなりません。